

グランドデザインの4つの目標 進捗状況(案)

現状と課題	今後の予定	28の取り組み
①学びによる市民と地域の自立を支えます。		
<p>【現状】地域で行われる様々な取り組みに参加し、地域のニーズを把握するきっかけとしました。図書館協議会での討議資料として館ごとの立地や特色、ビジョンなどをまとめた「豊中市立図書館の特色」を作成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市役所の関係部局と連携し子育てや就労支援など資料の充実、コーナー設置とともに、関連する情報提供を行いました。 しょうないREKや北摂アーカイブス、千里コラボや子ども読書など、広い分野にわたって市民協働での取り組みをすすめました。 <p>【課題】北摂アーカイブスや読み聞かせや音訳、点訳のボランティア以外については参加機会の提供をできておらず、図書館サポーター受け入れのための研修の整備など、他市の事例も含めて情報収集する必要があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域のニーズや利用状況の分析結果を踏まえて、各館ごとの目標を設定します。(平成27年度予定) 地域館、分館などにおいてそれぞれの地域のニーズを把握し、サービスをすすめていきます。 図書館サポーターについては障害者雇用の状況を踏まえ、サポーター制度の研究、検討を行います。(〇〇年度予定) 	<p>23：サービスを具体的に例示し、図書館活用の幅を広げます。</p> <p>24：集会室の利用を活性化します。</p> <p>25：豊かな市民力を育む生涯学習の情報基盤としての公共図書館の役割を果たし、市民の社会参加や地域との関わりづくりを支援します。</p> <p>26：地域の情報を収集・提供・保存し、市民が地域情報を活用する機会を提供します。</p> <p>27：図書館サポーターへの参加機会の提供を行います。</p>
②市民の利便性を向上させあらゆる情報を提供します。		
③地域課題に対応した図書館サービスを提供します。		
④学校図書館の支援を通じて子どもたちの学びの基礎作りを支えます。		
O.前提となる環境整備の取り組み		